

2017年度

JTF 翻訳品質セミナー

全3回

本セミナーは、翻訳の品質を真剣に考え、その向上に実践的に取り組む方のための講座です。特に、日本語が存在する翻訳において、成果物の質を高めたい方を対象としています。

品質は捉えどころのないものと言われるかもしれませんが、だからこそ、品質を見る確かな目と深い知識を持つ必要があります。本セミナーで新しいノウハウや考え方を学び、実務に役立ててください。

※2017年より日本翻訳連盟の「標準スタイルガイド検討委員会」は「翻訳品質委員会」に名称を変更し、同委員会が企画担当する「JTFスタイルガイドセミナー」も「JTF翻訳品質セミナー」に変わりました。

日程 2017年5月22日(月)、5月26日(金)

会場 明治薬科大学 剛堂会館 東京都千代田区紀尾井町3-27 TEL: 03-3234-7362

定員 各回150名

参加費 各回 JTF会員 3,600円 JTF非会員 5,100円 学生 2,600円 [いずれも税込価格] 希望する回のみ申し込みが可能です。

5月22日(月)

第1回

10:00~12:00

誰も教えてくれない翻訳チェック

翻訳者にとっての翻訳チェックを考える

講師: 齊藤貴昭

(JTF理事/個人翻訳者/翻訳コーディネーター)

翻訳者のみなさんは、どのように自分の翻訳チェックの内容を決めていますか? 完成した翻訳物に対して実施すべきチェック項目とはどのようなもののでしょうか? 検出力を高めるには? 論理的な根拠とともに、わかりやすく紹介します。

※本セミナーは、2016年第26回翻訳祭で、希望者が会場に入りきれないほど大人気だった同タイトルのセッションのアンコール企画です。内容は翻訳祭のときとほぼ同じです。



第2回

13:30~15:30

文書作成における接続詞の役割

接続詞を使うと文書は論理的になるのか

講師: 石黒 圭 (国立国語研究所 教授)

接続詞は、読み手に内容をわかりやすく、かつ論理的に伝えるのに欠かせない道具ですが、接続詞を使えば使うほど内容がわかりやすくなるわけでも、文書が論理的になるわけでもありません。ビジネス文書作成における接続詞の使用の「勘どころ」を学びましょう。



5月26日(金)

第3回

10:00~12:00

論理的で翻訳しやすい日本語を書く

講師: 中村哲三

(テクニカルコミュニケーター協会 理事 人材育成部会、tcworld TCTrainNet Certified Trainer)

なぜ日本語表現が翻訳しにくくなるのか、どう表現すれば論理的で翻訳しやすい日本語になるのかを把握し、それを説明できる力を身につけましょう。そうすることで、日本文から英文など多言語への翻訳もスムーズになります。



ぜったい
参加してね!



JTFスタイルガイド公式キャラクター
美寿島(みずしま)先生

お申し込み方法

「JTF翻訳品質委員会」のウェブページからお申し込みください。

1. JTFのトップページにアクセス <http://www.jtf.jp/>
2. トップページの「**JTFスタイルガイド**」リンクをクリック